

# fashiongirl

## コンテスト終了後も ファイナリストを応援



今年で9回目を迎え、ファッション界からの注目度もますます高まっているITS。コンテストのファイナリストには、有名デザイナーやブランドからインターンなどの声がかかることも少なくないのだとか。そんな依頼に即対応するため、事務所にはこれまでのファイナリストたちの作品やポートフォリオが保存されている。また、壁にはファイナリストたちの出身国にそれぞれの顔写真が貼られた大きな世界地図も。コンテスト終了後も、ITSスタッフと参加者たちとの温かい関係は続くのだ。



上 オフィスの壁に貼られた世界地図。中 ITS#2でディーゼル賞に輝いた菅谷鉄兵氏作品。下 参加者たちの作品を大切に保存。

### INFORMATION

トップクリエイターからの注目度も高いITSの応募は、ディーゼルのサイトからも、世界に羽ばたくには英語力も養ってほしいとの願いからITSのサイトは英語。明日のデザイナーを目指せ! GO! >>> [www.diesel.co.jp/news/](http://www.diesel.co.jp/news/)

今年、ディーゼル賞に輝いた、ドイツ出身のマイケル・カンパの作品。



右 アクセサリー部門は会場内で展示される。左 日本のゲーム「モンスターハンター」をコンセプトにしたコレクションで、見事、ファッション部門最優秀賞に輝いた西山高士。



## 66 世界中の若い才能が 集結する熱い舞台に いざ、チャレンジ! 99



ITSの会場、ヨーロッパから多くの人がかけつけ賑わう。

ンツォ・ロッシン創始者兼社長。そんな思いを反映して、コンテストでは毎年1名にディーゼル賞を授与。デザイナーがキャリアをのばすために必要な資金に加え、イタリア・ディーゼル本社での6カ月間のインターンシップも提供している。企業の生産

工程を実際に学ぶことで、世界に通用する力をつけてほしいとの願いが込められているのだ。そして、9回目となる2010年7月の大会では、日本人が快挙を成し遂げた。なんと、東京のOodabo(このがつこう)をこの3月に修了した西山高士が、見事、ファッション部門最優秀賞を獲得。今後、世界へと羽ばたいていく彼の活動に熱い期待が寄せられている。最後に、ITS発起人のバーバラからガール読者に届いたメッセージを。「大切なのは、自分を信じること。たとえ犠牲を払ったとしても、信念と情熱をもって突き進んで。そうすれば、もっともっと広い世界があるのを待っているのだから」さあ、準備はOK? 次に未来の扉を開けるのは、あなたかもしれない!

PHOTO: SHIN SHIN TEXT: SHOKO KAWATANI

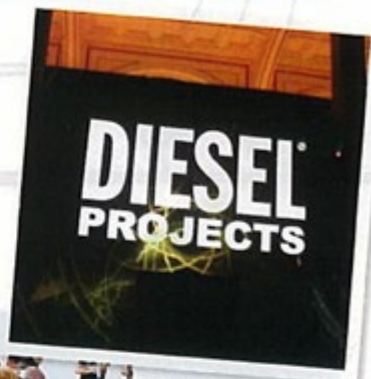


DIESELがサポートするイベント「ITS」

# 潜入! ファッションコンテスト

デザイナーを志す若者の登竜門「ITS」。世界的に注目を集めるファッションコンテストに接近!

イタリア・トリエステにて  
2日間にわたり開催されるITSには、  
世界各国から参加者が集う。



ファッション  
デザイナーを志す  
学生たちの作品は  
驚くほどの完成度。  
ポイントは、いかに  
オリジナリティを  
表現するかだ。



今年は、ヴィクター&ロルフ、  
ディーゼル、アーティスティック・  
ディレクターらが審査員に。

毎年7月、イタリア・トリエ  
ステにて開催されるITS(イ  
ツ || International Talent  
Support)。これまで一流メ  
ゾで活躍するデザイナーを数多  
く輩出し、世界中の学生や新卒  
者から何千通もの応募が殺到す  
る注目のファッションコンテス  
トだ。厳しい審査を通過してシ  
ョーに参加できるのは、たった  
の12名。ファッション界の第一



線で活躍する有名デザイナーや  
ジャーナリストが審査員を務め  
るのも、大きな特徴だ。今年の  
審査員、ヴィクター&ロルフは、  
「ITSは、才能ある若手が多  
数集まるレベルの高いコンテス  
ト。自分たちも学生のときにコ  
ンテストに応募して、そこから  
デザイナーとしての人生が始ま  
った。ファッションを志す学生  
にとってITSは、世界と自分  
をつなぐ大きなチャンスになっ  
てくれるはず」とコメントして  
いる。

ITSの主旨に共鳴し、初回  
からサポートしているのがディ  
ーゼルだ。「このコンテストを  
通じて若い才能から受ける刺激  
が、ディーゼルのモノづくりの  
姿勢にも反映されていく。すで  
にITS出身者はさまざまなブ  
ランドのインターンやデザイナ  
ーとして活躍しているが、今  
後、もっと世界的に活躍してい  
くことを期待している」と、レ